

今まさにヒノキ花粉飛散ピーク！

のどに異変はありませんか？

ヒノキ花粉が飛ぶ季節に、強いのどの症状を訴える患者さんが見られます。

さて「ヒノキ花粉」と「のどの症状」の関係について、正しいのはどちらでしょう？

ヒノキ花粉の量

1. 花粉は少なくても
症状は出る

2. 症状は花粉の量に
比例する。

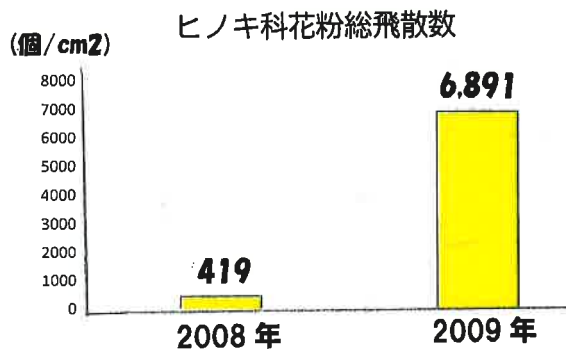


正解 1

スギ花粉症と同じく、ヒノキ花粉症も鼻の症状はその年の飛散総数によって左右されますが、のどの症状は、少量しか飛ばなかった年でも強かった、と報告されています。

2008年と2009年の調査

**ヒノキ科花粉の総飛散数はこんなに違うのに、
強い症状は同じだった!**



参考文献 萩原仁美 他:ヒノキ科花粉症と咽喉頭症状
日耳鼻114:78-83, 2011

のどのムズムズ、ヒリヒリに・・・

- ・ **トラネキサム酸**→のどの腫れや痛み
- ・ **トローチ** (デカリニウム塩化物 : SP トローチ)
→のどや口内の殺菌に
- ・ **うがい液** (アズレンスルホン酸ナトリウム水和物 :
アズノールなど)
→のどや口内の炎症に
などが有効です。



アズノールうがい液は青い液なので、
洋服につかないように気をつけましょう！
洋服についてしまったら、水で洗い流します。
使用後はキャップをしっかりと閉めましょう。

